

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟・富山、2 県の出荷状況

令和 7 年度 1 月～3 月期の出荷量は、新潟県は前年比 300 t 増で 600t、富山県は前年比増減なしの 400t、2 県の出荷量合計は 1,000t で前年同期比 43%増となった。

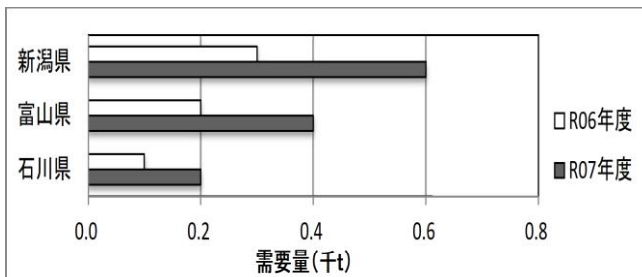
また、令和 7 年度累計では、新潟県は前年比 300 t 増の 2,600 t、富山県は前年比 400 t 増で 2,700 t、2 県の累計出荷量合計は、5,300 t で前年比 15%増となった。

新潟・富山・石川、3 県の需要動向

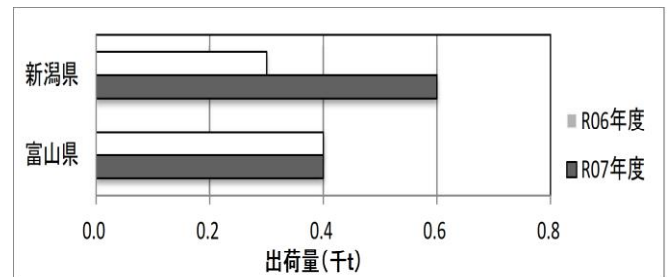
令和 7 年度 1 月～3 月期の 3 県需要の合計は、1,200t で前年同期比 100%増（600 t 増）となっている。県別では、新潟県が 100%増（300 t 増）、富山県が 100%増（200 t 増）、石川県が 100%増（100 t 増）であった。

尚、令和 7 年度累計需要合計は、新潟県が 4%増（100 t 増）、富山県が 47%増（700 t 増）、石川県が 13%減（100 t 減）となり、北陸 3 県全体で 5,500 t（700 t 増）で前年同期比の 115%となった。

ヒューム管需要量の推移（1 月～3 月期）



ヒューム管出荷量の推移（1 月～3 月期）



（上段：前年同期比％、下段：千 t）

県	令和6年度 年 計	令和7年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲34	▲25	33	▲25	100	4
	2.5	0.6	0.8	0.6	0.6	2.6
富山県	▲25	67	40	20	100	47
	1.5	0.5	0.7	0.6	0.4	2.2
石川県	60	0	▲33	▲33	100	▲13
	0.8	0.1	0.2	0.2	0.2	0.7
3県 計	▲24	0	21	▲13	100	15
	4.8	1.2	1.7	1.4	1.2	5.5

（注）・上段は前年同期との比較
・集計は、会員 3 社のうち 3 社

（上段：前年同期比％、下段：千 t）

県	令和6年度 年 計	令和7年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲23	▲20	50	▲22	100	13
	2.3	0.4	0.9	0.7	0.6	2.6
富山県	▲28	14	33	17	0	17
	2.3	0.8	0.8	0.7	0.4	2.7
2県 計	▲26	0	42	▲7	43	15
	4.6	1.2	1.7	1.4	1.0	5.3

（注）・上段は前年同期との比較
・集計は、会員 3 社のうち 3 社
・石川県には、工場無し
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計